

こんぺいとう通信



教室のみなさん、こんにちは (ノ^ノ)

今年は長めの連休でしたが、あっという間に終わってしまい、5月も早(はや)中旬にさしかかろうとしています。休みが来るのを楽しみにしているうちはよいですが、終わりが近づくと「ああ、明日から仕事か〜」という、ちょっと切ない気分になりますよね。日曜日の夕方の「サザエさん」を見るときのような (ノ)

僕は子供の頃から“日曜日よりは土曜日”、“お正月よりは年の瀬”の方が好きでした。小学校の遠足も、遠足当日より前日の夜、枕元にリュックサックを用意し、布団の中でしおりを眺めながら当日の遠足の様子を想像するのが至福の時間でしたね。あ、もちろんお弁当を食べるときも、好きなものは最後までとっておくタイプですよ。

普段まとまった休みに入る前は、「休みになったら何をしようかな」と思いを巡らせます。日頃は時間がなくて出来ないでいるあれやこれやを「やるぞーっ」と決めては、結局何も出来ないで終わるというのがおきまりのパターンなのですが、今回は違いました。なんとと言ってもやりたいことが明確にありましたからね。それは・・・そう、ウクレレです。今、僕の中でマイブームになっているのがウクレレ(※その経緯については教室のブログをご覧くださいね)。休みの間、娘と二人で埼玉の実家に遊びに行ったのですが、そこでは時間の許す限りウクレレをジャカジャカとかき鳴らしていました。昔、隣の家の子供がバイオリンの練習をしていて、その「キーキー」という悲鳴のような音に相当悩まされた記憶がありますが、僕のウクレレも限りなくそれに近かったかもしれません。ご近所の皆さん、ゴメンナサイ。でもご近所さんはきっと、「あれは坂巻さんとこのお孫さんが弾いてるんだらうな」と思ってくれたんじゃないかな。「そうなんですよ、あれは娘の仕業なんで

す。」濡れ衣を着せられた娘よ、スマン。

ウクレレは今のところ独学。YouTubeのレッスン動画を見ながら練習しているのですが、その中で素晴らしい演奏に出会うことが度々あります。そんな時はもう感動です。それこそ体が震えるぐらい。そして少し間を置いて、くらくらと目眩がしそうになることがあります。一体、自分はいつになったら上手に弾けるようになるのだろうか、なるのかな・・・っていうか無理、ゼツタイ。あんなふうに弾けるようになるわけないです。なれたらいいけど。そしてカナシイ気持ちに包まれます。振り返ってみると、今までにもこんな気持ちになったことは幾度となくありました。何かに憧れるんだけど、そこに到達するまでの道のりの遠さを思っては諦めてしまう。

だけど、今度はもう少し頑張ってみようと思っています。だって今、ウクレレを鳴らすのが楽しいんだもの。もちろん上手に弾けるようになるのが目標であることに変わりはありませんが、それと同時に、というかそれ以上にウクレレを、楽器を弾いていること自体が楽しいんだということを今、実感しているからです。「遠足」の楽しみは遠足当日だけで成り立っているわけではありません。遠足を待ち望む時間だって、大切な遠足の一部です。登山家の人はこれから目指す遙か彼方の山頂を見上げます。登っている途中で頂上を見上げては、ゴールがまだまだ先であることを知り嘆息するかもしれません。けれど仮にヘリコプターで一気に頂上まで行ける道が選べたとしても決してそれを選ぶことはないでしょう。後ろを振り返って自分が踏みしめてきた風景を確認して「よしっ、だいぶ登ったぞ」と思うのではないのでしょうか。ん？これって、いつも僕が生徒さんに言ってることみたい(ノ)。僕のウクレレの道はまだまだ遠く険しいけれど、パソコンを頑張っている皆さんと一緒に投げ出さず頑張っていこうと思っています。